



I 令和 6 年度の主な取組（実績）

【指標の評価方法】
A：100%以上 B：99～80% C：79～70% D：69%以下

施策 1 人生 100 年時代を生きる学びの推進

＜人生 100 年時代の学び、若い世代の「生きる力」を育む学び、支援が必要な方の学び、心身の健康づくりに向けた学び＞

令和 6 年度の主な取組実績

- 離職者等再就職訓練事業（300,509千円）
・ 受講者 1,091名 修了者 863名 就職率 77.2%
- チャレンジ！子どもがふみだす体験活動応援事業（キッズパワーアップ事業、「ふくしまの未来」へつなぐ体験活動応援事業）（114,103千円）
・ 小中学生対象の自然体験活動及び震災を学ぶ活動等参加者数 9,399名
- 東京2025デフリンピック開催復興推進事業（32,428千円）
・ 1 年前カウントダウンフェスタ 参加者数1,024名
- チャレンジふくしま県民運動推進事業（29,931千円）
・ ふくしまアートウォーキングモデルコース体験イベント 68名参加
スタンプラリー応募数 223件 県民運動イベント登録数 772件

指標の達成状況

- 「市町村生涯学習講座受講者数（人口千人当たり）」
目標650人 実績629人 ⇒評価 B
- 「福島県次世代育成支援企業認証数」
目標1,137件 実績1,260件 ⇒評価 A
- 「個別の教育支援計画の引継ぎ率」
目標100% 実績85.6% ⇒評価 B
- 「成人の週 1 回以上の運動・スポーツ実施率」
目標53% 実績43.9% ⇒評価 B

達成状況	指標の数	割合
A	1	25%
B	3	75%
C	0	0%
D	0	0%
－(対象外)	0	0%
計	4	100%

※ 指標の数／評価対象指標計を表の右に記載している。

施策 2 地域づくりにつながる学びの推進

＜地域コミュニティ活性化、地域への誇りと愛着を育む学び＞

令和 6 年度の主な取組実績

- ふくしまを創る若者のプラットフォーム構築事業（34,248千円）
・ 各県立高校での地域協働による地域課題探究活動への支援
・ ふくしま高校生社会貢献活動コンテストの開催 等
- ふくしまの次代を担う新規就農者支援事業（82,786千円）
・ 県内外での就農者確保に向けた推進活動
・ 農業法人等での実習生受け入れ、雇用マッチング 等
- 「地域のたから」民俗芸能総合支援事業（18,828千円）
・ 本体公演 計19団体出演 来場者数 約3,400名
・ 出張公演 計 4 団体出演 専門家との連携による団体支援

指標の達成状況

- 「住民やNPOなどによる地域活動に積極的に参加していると回答した県民の割合（意識調査）」
目標20.6% 実績15.5% ⇒評価 C
(コロナの5類移行後は、地域活動への参加者は増加傾向にある。)
- 「NPOやボランティアと県内自治体等との協働事業件数」
目標519件 実績533件 ⇒評価 A
- 「ふるさとの祭り参加民俗芸能団体数（累計）」
目標248団体 実績247団体 ⇒評価 B

達成状況	指標の数	割合
A	1	33%
B	1	33%
C	1	33%
D	0	0%
－(対象外)	0	0%
計	4	100%



福島県生涯学習基本計画の進行管理について

施策3 東日本大震災及び原子力災害の記憶と教訓の伝承

【指標の評価方法】
A：100%以上 B：99～80% C：79～70% D：69%以下

<東日本大震災の経験や教訓の伝承と防災教育、伝承館による記憶と教訓の伝承>

令和6年度の主な取組実績

- 震災・原発の経験・教訓、復興状況伝承事業（ジャーナリストスクール開催事業）（6,654千円）
 - ・参加者：県内の小・中・高校生及びスクールOBOG
 - ・県内で復興・再生に邁進している団体等取材し、新聞を作成
 - ・受講者数 37名 発表会参観者 90名 新聞発行部数 60,000部
- 東日本大震災・原子力災害伝承館管理運営事業（432,772千円）
 - ・資料収集 10,599点 企画展示 2回 他県での巡回展示 4回
 - ・学習機会の提供 一般研修プログラム 346団体 14,512名 専門研修プログラム 6団体 126名

指標の達成状況

- 「語り部や風評払拭、風化防止に関連する探究活動を実施した県内県立高校の割合」
目標90% 実績86.3% ⇒評価 B
- 「東日本大震災・原子力災害伝承館」
来館者数
目標63,000人 実績86,551人 ⇒評価 A
研修参加者数
目標7,000人 実績14,638人 ⇒評価 A

達成状況	指標の数	割合
A	2	66%
B	1	33%
C	0	0%
D	0	0%
-(対象外)	0	0%
計	3	100%

※ 指標の数／評価対象指標計を表の右に記載している。

施策4 社会の変化等に対応した学びやすい環境づくりの推進

<ICTの活用と学習情報の提供、学習成果の発表と活用の場の提供、関係機関等の連携・強化>

令和6年度の主な取組実績

- 生涯学習推進市町村支援事業（1,102千円）
 - ・ふくしまマナビ（7i）の保守及び機能充実
 - ・講座年度管理、講座別受講者アンケート集計 等
 - ・アカウント付与数 464 アクセス数 88,503PV 登録講座数 8,042（※ R7.3.24現在）
- デジタルデバйд解消事業（3,273千円）
 - ・スマホ教室 15町村 計36回開催
 - ・デジタルサポーターを4市町村計26名認定
- 県展開催事業（15,770千円）
 - ・県内在住者及び県出身者から美術作品を公募し、一般展覧
 - ・5部門（日本画、洋画、彫刻、工芸美術、書）
 - ・出品数 742点（うち公募598点）
- 美術館企画展開催経費（92,347千円）
 - ・絵本作家 かがくいひろし展等、6企画展を開催
 - ・企画展観覧者総数 74,186人

指標の達成状況

- 「県民カレッジ受講者数」
目標183,000人 実績998,086 ⇒評価 A
- 「オンラインを活用した生涯学習講座数」
目標80件 実績34件 ⇒評価 D
(オンライン講座数は低いが、学習者の実態や講座内容等、オンラインのメリットを生かした活用例が増えている。)
- 「学んだことをいかす機会が講座内に組み込まれている市町村生涯学習講座数」
目標435件 実績667件 ⇒評価 A
- 「県立美術館の入館者数、講座数、講座受講者数」
目標100,000人 実績100,968人 ⇒評価 A
目標 50人 実績 67人 ⇒評価 A
目標 1,500人 実績 3,314人 ⇒評価 A

達成状況	指標の数	割合
A	9	60%
B	3	20%
C	1	6%
D	2	14%
-(対象外)	0	0%
計	15	100%



福島県生涯学習基本計画の進行管理について

Ⅱ 令和7年度の主な取組

<推進施策>

<主な取組>

※ 冒頭に【新】表示がない事業は、継続事業
主な取組の（）の金額は、令和7年度予算額

施策1 人生100年時代を生 きる学びの推進

- 離職者等再就職訓練事業（460,481千円）
- チャレンジ！子どもがふみだす体験活動応援事業（ふくしまキッズパワーアップ事業、「ふくしまの未来」へつなぐ体験活動応援事業（133,602千円）
- 【新】子ども音楽体験支援事業（2,759千円）
 - ・県内の子どもたちを対象に、音楽を通じた文化振興、福島県の未来を担う人材の育成を行う。
- 【一部新】東京2025デフリンピック関連復興推進事業（84,488千円）
- チャレンジふくしま県民運動推進事業（30,204千円）

施策2 地域づくりにつながる 学びの推進

- ふくしまを創る若者のプラットフォーム構築事業（42,810千円）
- ふくしまの次代を担う新規就農者支援事業（多様な担い手確保支援事業）（84,117千円）
- ふるさと・きずな維持・再生支援事業（NPO・企業等の連携・協力事業）（5,641千円）
- 地域学校協働本部事業（復興に向けた学びを通じた協働のまちづくり事業）（92,615千円）
- 「地域のたから」民俗芸能総合支援事業（20,340千円）
- ニュースポーツによる高齢者の健康づくり支援事業（1,715千円）

施策3 東日本大震災及び 原子力災害の記憶と 教訓の伝承

- 【一部新】そなえるふくしま防災事業（65,973千円）
- 震災と復興を未来へつむぐ高校生語り部事業（17,187千円）
- WWLコンソーシアム構築支援事業（11,528千円）
- 水害・土砂災害に関する防災教育を支援する出前講座（0千円）
- 震災・原発の経験・教訓、復興状況伝承事業（ジャーナリストスクール開催事業）（7,715千円）
- 東日本大震災・原子力災害伝承館管理運営事業（426,300千円）

施策4 社会の変化等に対応 した学びやすい環境づ くりの推進

- 学びあう生涯学習推進事業（R6事業名：生涯学習推進市町村支援事業）（1,328千円）
- デジタルデバйд解消事業（5,532千円）
- ふくしまデジタルアート推進事業
（R6事業名：ふくしま「若者×メディア芸術×デジタル」推進事業）（9,813千円）
- 県展開催事業（28,858千円） ○ 福島県芸術祭開催（1,000千円） ○ 文学賞実施事業（4,111千円）
- 【一部新】美術館企画展経費（48,793千円） ○ 【一部新】博物館企画展経費（23,027千円）